

令和6年度 保育所自己評価

園名 吹田市立垂水保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

【園と家庭が共に子育てをし、地域とのつながりをもとう】

丈夫で元気な子
楽しく遊べる子
自分が好きな子
思いやりのある子

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	人権の研修を行い、全職員で大切にしたいことを確認した。
こどもの発達援助	A	子供の姿の共有と健康管理に努め、保育内容を検討した。
保護者との連携	A	計画的に懇談や話をする機会をもち、信頼関係を築いた。
地域との連携	A	子育て支援や園内外の行事等、地域との関わりを大切にした。
運営・管理、社会的責任	A	職員間の情報共有を意識し、全職員での連携に努めた。
職員の資質向上	A	研修等の学びを職員間で共有できるように努めた。
安心・安全	A	環境整備、安全点検を定期的に確実に取り組んだ。

今年度の評価

安心・安全な保育
身体づくり

・職員間で子供の姿を共有し、一人ひとりを大切にしたい保育を行った。
・定期的に安全点検と環境整備を行い、全体でヒヤリハット事案を検討して安全対策につなげ、安心・安全な保育、給食提供を行った。
・感染症対策では状況に合わせて対応を行った。
・体づくりについて話し合う機会をもち、園内研修や保護者への働きかけを意識して行った。

来年度の目標

安心・安全な保育
身体づくり